

# 秋の全国交通安全運動

## 運動の目的

秋口から年末にかけて、日没時間の急激な早まりとともに、例年、夕暮れ時から夜間にかけての、いわゆる「**魔の時間帯**（午後4時から午後8時）」において重大事故につながるおそれのある交通事故が多発する傾向にあります。

そこで本運動は、このような傾向を踏まえ、広く県民の皆さんに交通安全思想の普及と浸透を図り、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を啓発することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

運動期間：9月21日（水）～9月30日（金）

運動の基本：子供と高齢者の

交通事故防止

交通ルールを守って  
つながる笑顔



## 運動の重点



### ① 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

～特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底～

- 自動車や自転車は夕暮れ時の早めのライト点灯に心掛けましょう
- 歩行者・自転車利用者は、明るい服装と反射材の着用に心掛けましょう
- 自転車は車両の仲間です。自転車の交通ルールを守りましょう
- ドライバーはゆずり合い・思いやり運転に努めましょう



### ② 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトやチャイルドシートは交通事故時における被害の軽減効果があります！

- シートベルト非着用者の車外放出の割合は、着用者の約21倍
- 非着用の後部座席乗員により前席乗員が頭部に重傷を負う割合は、着用者の約51倍



### ③ 飲酒運転の根絶

- お酒を飲んだら運転しない
- 運転する人にはお酒を飲ませない
- お酒を飲んだ人には運転させない

